

函館市職員自主研修助成要綱

1 目的

この要綱は、函館市職員の自己啓発意欲の高揚を図るため、職員の自主的研修、研究活動等（以下「自主研修」という。）に対し、必要な経費の助成を行うことを目的とする。

2 助成の対象

次の基準に合う自主的に結成された職員の研修グループで、総務部長が認めるものを対象とする。

(1) グループ構成

職員5人以上で構成されていること。

(2) 研修活動

研修活動期間は原則として当該年度内とし、計画的、継続的に勤務時間外に行うものとする。

(3) 研修内容

職員の資質向上を促し、市政推進に反映できるもの。

3 助成の内容

(1) 自主研修に必要な経費（講師謝礼金、図書および教材の購入費等）を1グループにつき当該年度内50,000円を限度として助成。

(2) 講師、指導者の紹介、斡旋および研修機器、参考図書の貸し出し。

(3) その他、総務部長が必要と認める助成。

4 助成の申請

助成を受けようとする自主研修グループの代表者は、自主研修助成申請書(別記第1号様式)を総務部長に提出しなければならない。

5 助成の決定等

前項の申請があったときは、総務部長はその内容を審査し、助成の可否を決定のうえ自主研修グループの代表者に通知するものとする。

6 結果報告

助成を受けて自主研修を実施した自主研修グループの代表者は、実施後、速やかに自主研修実施報告書(別記第2号様式)を総務部長に提出しなければならない。

7 助成金の返還

次の各号に該当するときは、助成を打ち切り、すでに交付した助成金の全部または一部を返還させるものとする。

- (1) 正当な理由なく自主研修を中断または行わなかったとき。
- (2) 正当な理由なく前項に定める報告書を提出しなかったとき。
- (3) その他、総務部長が助成の必要がないと判断したとき。

8 その他

この要綱に定めるもののほか、必要な事項は総務部長が定める。

附 則

この要綱は、平成13年6月1日から施行する。

別記第1号様式

自主研修助成申請書

平成 年 月 日

総務部長 様

グループ名 _____

代表者名（所属・職氏名） _____

次のとおり自主研修を実施しますので、経費の助成を申請
します。

| | | |
|---------|------|-------------------------------|
| 自主研修の内容 | テーマ | |
| | 研修内容 | |
| | 研修期間 | 平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで (回) |
| | 構成者 | 名（名簿は別紙） |
| | 活動計画 | |

| | |
|-------|---|
| 助成申請額 | 円 |
| 申請内訳 | |

別記第2号様式

自主研修実施報告書

平成 年 月 日

総務部長 様

グループ名 _____

代表者名 _____

次のとおり自主研修を実施したので報告します。

| | | |
|---------|------------------------|-------------------------------|
| 自主研修の内容 | テ ー マ | |
| | 研 修 内 容 | |
| | 研 修 期 間 | 平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで (回) |
| | 構 成 者 | 名 (名簿は別紙) |
| | 研 修 の 経 過 お よ び 成 果 | |

| | |
|---------|---|
| 助 成 額 | 円 |
| 経 費 内 訳 | |